

<総計欄> 5月の仕入量は138,575トン前月比-9.4%、前年同月比-3.0%、販売量は144,039トン前月比-9.2%、前年同月比-0.7%。仕入量は前月比、前年同月比ともに減少、販売量は前月比減少、前年同月比微減しました。在庫量は228,706トン前月比-2.3%、前年同月比+7.5%、在庫量は前月比減少、前年同月比増加しました。在庫率は158.8ポイントと上昇しました。

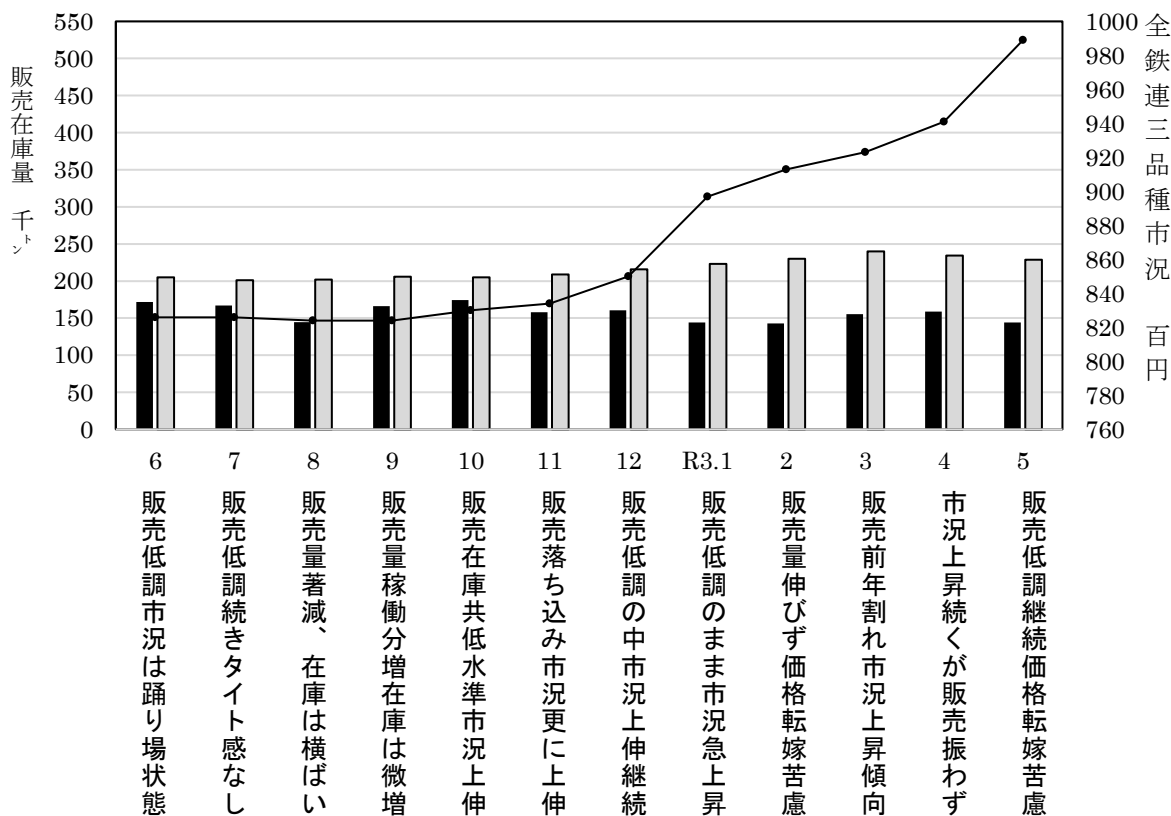
建築需要は相変わらず低調の状態が続いており、市況だけはメーカーの大幅値上げの影響で強含んでいます。流通は価格転嫁を進めていますが、思うように転嫁できず苦慮している状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼10.2%著減、東京9.1%減少、大阪8.6%減少、愛知23.6%著減しました。H形鋼は10.6%著減、東京8.9%減少、大阪12.6%著減、愛知8.6%減少しています。その他品種では山形鋼5.0%減少、溝形鋼1.2%減少、コラム20.5%著減、C形鋼7.0%減少しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼1.4%減少、東京3.9%減少、大阪7.9%増加、愛知4.0%減少しています。H形鋼は0.4%微減、東京1.8%増加、大阪3.4%減少、愛知5.6%増加しています。その他品種は山形鋼5.5%減少、溝形鋼3.2%減少、コラム2.9%減少、C形鋼2.2%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

■ 販売量 □ 在庫量 ● 三品種市況



販売低調市況は踊り場状態

販売低調続きタイト感なし

販売量著減、在庫は横ばい

販売量稼働分増在庫は微増

販売在庫共低水準市況上伸

販売落ち込み市況更に上伸

販売低調の中市況上伸継続

販売低調のまま市況急上昇

販売量伸びず価格転嫁苦慮

販売前年割れ市況上昇傾向

市況上昇続くが販売振わず

販売低調継続価格転嫁苦慮